



うえき



平成25年

6

月号

第37号

発行：植木町合併特例区協議会 熊本市北区植木町岩野 238-1 ☎ 272-1111

ホームページ：<http://www.uekimachitokureiku.hinokuni-net.jp/>



すいか祭りにくまモン来る!!

5月3日、4日の2日間「第6回すいか祭り in 田原坂」が開催されました。スタンプラリーやすいかの試食・販売、すいか de ハロウィーン、ステージでの各種イベント等あり、約1万6千人の来場者で、にぎわいました。

第五回 合併特例区協議会

5月9日報告3件について審議しました。主な内容は次のとおりです。今回も先月に引き続き、特例区事業の特例区終了に伴う対応について

- ① 民謡「田原坂」全国大会
 - ② 西南戦争遺跡群連携保存活用協議会
 - ③ 田原坂資料館管理運営事業
 - ④ 田原坂顕彰会運営助成
 - ⑤ 敬老会
 - ⑥ 戦没者追悼式
- の6事業の検討を行ったところ、次のような意見が出されました。

①は、3月末に西南戦争遺跡群「田原坂」の国史跡の指定も受けたので、民謡はもちろんのこと、この機会を捉え全国に知らせて欲しい。また、⑤の今後については、他の区の実施状況についても調査し報告していくとのこと。更に⑥については、委員が会長も兼ねていたので詳しく説明があり、今後市と統合するか否か決定することでした。

次に、町名の取扱いについては、今日使っている熊本市北区植木町の住居表示は合併特例区のある期間（残り2年）でなくなりませんが、「植木町」を残すために、今後、校区自治協議会への説明等を行い最終的に平成26年12月に市議会の議決を得なければならぬということの説明がありました。協議会としても残す方向で努力していきます。



▲協議会開催風景

部会活動報告

福祉教育部会

4月25日、菱形小学校に町内小中学校長連絡会の会長、副会長をお招きし、本年度の取り組みや学校の現状をお伺いしました。

本年度は、熊本市から研究委嘱を4校が受けて、研究活動を実践しています。その内容は、田原小学校「集団による算数の授業づくり」、植木小学校「表現力を高める算数の授業づくり」、鹿南中学校「生徒指導」「五霊中学校「学力充実」です。

また、自主発表校は、田底小学校で、「授業づくり」を研究しています。その他にも、菱形小学校の「学びの森」事業などもあります。こうした、先生方の積極的でアカデミックな活動は、必ずや子どもたちにとって、良い成果をもたらすものと期待しています。

また、学校の荒れ、不登校、いじめ、体罰などの教育問題については、新たな対応が学校や教育委員会に求められています。目をそむけることなく、真正面から取り組む決意を述べられました。私たちも、学校と連携を密にして先生方の教育活動と環境整備に協力していかねばならないと思っています。



▲集団下校風景

コミュニティ部会

まちづくり推進へ

部会は4月19日に開催し、①北区まちづくり推進経費について②コミュニティ交通制度について、事務局から説明を受けました。

北区まちづくり推進経費(1,000万円)については、本年度から北区で取り組む事業で、北区農産物の朝市(春季)、北区花いっぱい事業及び北区シンボルマーク作成事業や「わがまち北区」写真展など8種類の事業を行い、区内内の融和を図るとともに地域に密着したまちづくりを進める事業です。

委員からは、北区「Woodooor」区「フリー大会」や「北区いきいき交流スポーツ大会」など各事業の内容や区民への周知方法等について質問が出されました。

ウォークラリーについては、北区の豊かな自然や史跡をめぐれるように、スポーツ大会については、高齢者や子どもたちが交流できるように計画していきたいとの回答がありました。

植木地域の朝市は、6月16日(日)植木文化センター前にて開催予定で、現在出店者募集中(6月7日まで)です。



▲北区農産物の朝市開催風景(北部・寺迫にて)

地域振興部会

農家とスクラムを組んで

部会は、4月19日に町内の青果卸売市場を視察しました。社長の案内と説明を受けて、新しく建設された最新鋭の選果場には、驚きの連続でした。

集荷された農産物(トマト、なす、メロン、キウイ、ミニトマト等)は、鮮度を保つために室内温度の均一化と常温に保つ技術が取り入れられた施設の中で選果されています。また、LEDの設置や品質保持のための防虫、外光(紫外線)カット等の施設が設置され、働く人にも農産物にも優しい、環境を重視した施設となっています。

「安心して安全なそして本物のおいしさを消費者に届けたい。」という社長の生産者と同じ思いに感銘を受けました。

こういった選果体制ができることにより、農家は栽培管理に多くの時間を費やすことができるため、生産量を増やし、所得向上が期待できると思います。地域にしっかりと根を張り、農家とスクラムを組みながら取り組まれており、元気な産地づくりにつながるものと期待されます。



▲選果場風景

【校区自治協トークpart7(山本校区)】

校区の代表の皆様の声を聞きたいと幸山市長が直接各校区に出向いて話し合いをする「校区自治協トーク」が開催されています。今回は、11月27日山本校区での意見交換の内容をお知らせします。

Q) イノシシの被害については、昨年から今年にかけて、かなり被害が出ている。補助制度で何箇所か網を張っているところもあるが、この分館のそばの水田はイノシシの被害で全く収穫できなかったこともある。区で鳥獣被害補助制度は扱っているか。イノシシのほかに、タヌキとハクビシンの被害もある。有害鳥獣に指定されていないので、捕獲しても処分が困り、放すしかない。いつ人間も被害に遭うかもしれない。農地には補助金等もあるが、周辺の住宅地には対策がない。

A) 国の補助事業制度だが、区の農業振興課で取りまとめをしている。おおもとの法律も含めて、農地を守るための何らかの対策は必要である。イノシシは電気柵・金網柵のほか、猟友会に頼み、箱ワナや銃による駆除を行っているが、住宅地では対応できないのが実情である。現在、生活環境被害防止への国の補助金制度は整備されていない。どんどん町の方へ降りてきている現実の中、地域の自治会等と協力する等抜本的な対策が必要と思われる。

Q) 田原坂資料館ができて、交通アクセスやお店の設置はあるのか。西南戦争の激戦地としてPRして、観光客も増やしてほしい。

A) 田原坂資料館については、展示内容もより充実させたい。お店は今の計画にはないが、すいか祭りやJRのウォーキング大会等もあるので、地域の皆さんと連携して進めていきたい。

熊本城や田原坂、植木温泉等は、観光ルートとして魅力あるところだと思っているので、集客については市全体として考えていきたい。

他8件については、市ホームページに掲載中です。

Q) 水害などの災害時、現場における連絡先は山鹿署なのか、熊本市なのか。災害時に消防団がスムーズに活動できるようになればと思う。また、消防署の管轄が市と統一するのはいつ頃になるのか。

A) 常備消防と消防団は、同じ自治体が所管する方が指示系統等の混乱はないと思うが、現実に分かれている。

できるだけ早く統一するよう山鹿市及び山鹿植木広域行政組合とは協議しており、遠くない将来、熊本市に統一して、1区1署体制を整えたい。早く実現するよう働きかけてまいりたい。

北区では、分団長との意見交換会を予定している。7月12日九州北部豪雨の際には、分団長と植木消防署の方に北区の防災本部に常駐していただき、情報収集等の指示を出していただいた。北区としても一つの体制がいいと思っている。

Q) 県道植木山鹿線の予算はあると聞けが、工事が進んでいない。どうなっているのか。

高速道路から小学校までの工事がなかなか進んでいないようである。用地買収は終わっているのか

A) 今年度から28年度までの5箇年計画が組んであり、高速道路から山本小学校の区間は平成26年度以降の完成を目指している。

まず平成24年度に高速道路から200mまでの区間を行って、そこから山本保育園までの160mの区間を平成25年度に、その後、小学校のところまで行う予定である。道路用地や工事にご協力していただくことが前提だが、できるだけ急ぎたい。

平成24年度に買収予定の用地(高速道路から山本保育園までの区間)については、用地取得の手続きを進めている。平成25年2月から、高速道路側より工事着手予定である。引き続き未改良区間の用地買収に取り組む。

北区農産物の朝市(春季)植木地域 (平成25年度 北区まちづくり推進事業)

北区では、地域の農産物の紹介と皆様との交流を深め、地域の連携・連帯の強化を図るため、龍田・清水・北部・植木地域の会場を回る「農産物の朝市」を開催しており、植木地域では下記のとおり開催します。北区の農家やご家庭で栽培された旬の農産物を味わってみませんか。

【日 時】6月16日(日) 午前9時～正午まで

【場 所】熊本市植木文化センター前(南玄関口側)

【問合せ】北区役所農業振興課(電話096-272-1117)まで。

医療法人社団郁栄会10周年 社会福祉法人郁栄会 3周年 記念コンサート

～夢・愛・真実～

【日 時】6月30日(日) 開場:14時00分 開演:15時00分

【場 所】熊本市植木文化センター

【入場料】無 料

【出 演】郁栄会かなこぎ混声合唱団 へきらくコール
熊本市立川上小学校 音楽部 熊本市立必由館高校 和太鼓部

【問合せ】担当:園田、赤星(電話096-275-2468)

6月の各種相談

| 各種相談 | 相談日 | 時間 | 場所 |
|---------------------|----------|-------------|-----------------|
| 植木ふれあい相談所 | 毎週木曜日 | 10:00～12:00 | 熊本市社会福祉協議会北区事務所 |
| 年金相談 * 予約制 272-6905 | 第4木曜日 | 10:00～15:00 | 北区役所2階 会議室 |
| 行政相談 | 6月6日(木) | 13:30～15:30 | 北区役所1階 相談室104 |
| | 6月27日(木) | 10:00～12:00 | 植木公民館 山本分館 |
| | | 13:30～15:30 | 植木公民館 田原分館 |
| 人権相談 | 第1・第3木曜日 | 9:00～12:00 | 北区役所1階 相談室104 |

まちのわだい



▲4月16日 菱形地域コミュニティセンター開所式



▲4月23日 交通安全教室開催(山東小)



▲4月24日 交通空白地域 コミュニティ交通導入説明会
(北区役所2階会議室にて)



▲5月3、4日 第6回すいか祭りin田原坂
(すいかの早食い大会・大人の部)

【菱形小のカタルパの樹】

菱形小学校には「カタルパ」という巨木があります。県内でもめずらしく、こんなに巨木はそうないだろうと思います。学校に来られた樹木医の先生の話では、九州では一番大きいだろうということです。樹齢は百年は超えていそうな風格です。

樹の周囲は三、四メートル、樹高も二十メートル近くはありそうです。この樹がいつ頃、なぜこの学校に植えられたのかというのはよく分かっていません。



「カタルパ」といえば、新島襄と徳富蘇峰との師弟の絆を表す木としても知られています。毎年、5月の中旬頃に白い可憐な花を咲かせ、本校の子どもたちの目を楽しませています。

菱形小学校長 上内 伸介

<5月号で掲載しました菱形小「カタルパ」の苗プレゼントの記事の続編です！>



まちの行事予定及びお知らせ

- 5月31日(金):「植木町世界の夜明け調査団」
ニュージーランド訪問報告会
(18:30~、植木文化センターにて)
(国際交流に関心のある方どうぞ!)
- 6月 5日(水):第6回合併特別区協議会(傍聴可)
- 6月14日(金):学校開放日(お出かけ下さい)
- ※予定は変更になることがあります。
- 個人市県民税(普通徴収)第1期納期は、6月末までです!

編集後記

今年も年の半分を過ごす月日になりましたが、日本列島、北と南とは寒暖の差がひどく、特に東北、北海道は記録づくめの異常気象に驚いています。

6月は「ジューンブライド」。幸せに満ちた喜びの声を多く聞きたいものです。また一方で梅雨の季節にも入ります。去年の7.12豪雨も頭に浮かんでいますが、今年こそ災害のない適量の雨で過ぎ去ってほしいものです。

田上 謙治